

文教警察企業常任委員会資料



令和 7 年 12 月 4 日
企 業 局

I 予算議案

○議案第26号

令和7年度宮崎県公営企業会計（電気事業）補正予算（第1号）・・・・・・・・・・ 3 ページ

○議案第27号

令和7年度宮崎県公営企業会計（工業用水道事業）補正予算（第2号）・・・・・・・・・・ 5 ページ

○議案第28号

令和7年度宮崎県公営企業会計（地域振興事業）補正予算（第1号）・・・・・・・・・・ 6 ページ

II その他報告事項

○令和7年度各事業の上半期の状況について

1 電気事業の業務状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 ページ

2 工業用水道事業の業務状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12 ページ

3 地域振興事業の業務状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17 ページ

（参考）損益計算書・貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22 ページ

○令和8・9年度の売電入札結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29 ページ

○地域振興事業について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30 ページ

議案第26号

令和7年度宮崎県公営企業会計（電気事業）補正予算（第1号）

企業局総務課
施設保全課

1 補正の理由

- (1) 給料表の改定等に伴い、給料手当等を増額する。
- (2) 国の補正予算等を受け、県土整備部において、多目的ダム改良工事の増額補正を行うことに伴い、局の電気事業会計の共同施設負担金（多目的ダム）を増額する。

2 補正額

【収益的収入及び支出】

(単位：千円)

科 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
事業収益 A	5,452,748	0	5,452,748	
事業費 B	6,599,989	46,481	6,646,470	
営業費用	6,388,655	46,481	6,435,136	
給料手当	921,254	31,665	952,919	給料表の改定等に伴う増
退職給付費	104,131	12,346	116,477	給料表の改定等に伴う増
厚生費	315,606	2,470	318,076	給料表の改定等に伴う増
その他	5,047,664	0	5,047,664	
附帯事業費用	70,419	0	70,419	
財務費用	3,129	0	3,129	
営業外費用	87,786	0	87,786	
特別損失	0	0	0	
予備費	50,000	0	50,000	
収支残 C (A - B)	△ 1,147,241	△ 46,481	△ 1,193,722	

【資本的収入及び支出】

(単位：千円)

科 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
資本的収入 A	81,077	0	81,077	
資本的支出 B	3,617,434	878,065	4,495,499	
建設改良費	3,465,348	878,065	4,343,413	共同施設負担金（多目的ダム）の増（事業対象施設：松尾ダムほか8施設）
企業債償還金	52,086	0	52,086	
予備費	100,000	0	100,000	
収支残 C (A－B)	△ 3,536,357	△ 878,065	△ 4,414,422	

議案第27号

令和7年度宮崎県公営企業会計（工業用水道事業）補正予算（第2号）

企業局総務課

1 補正の理由

給料表の改定等に伴い、給料手当等を増額する。

2 補正額

【収益的収入及び支出】 (単位：千円)

科 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
事業収益 A	377,672	0	377,672	
事業費 B	477,180	3,146	480,326	
営業費用	460,615	3,146	463,761	
給料手当	58,455	2,279	60,734	給料表の改定等に伴う増
退職給付費	5,939	704	6,643	給料表の改定等に伴う増
厚生費	11,501	163	11,664	給料表の改定等に伴う増
その他	384,720	0	384,720	
営業外費用	10,565	0	10,565	
特別損失	0	0	0	
予備費	6,000	0	6,000	
収支残 C (A－B)	△ 99,508	△ 3,146	△ 102,654	

議案第28号

令和7年度宮崎県公営企業会計（地域振興事業）補正予算（第1号）

企業局総務課

1 補正の理由

給料表の改定等に伴い、給料手当等を増額する。

2 補正額

【収益的収入及び支出】

（単位：千円）

科 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
事業収益 A	20,320	0	20,320	
事業費 B	18,959	45	19,004	
営業費用	16,566	45	16,611	
給料手当	762	31	793	給料表の改定等に伴う増
退職給付費	87	10	97	給料表の改定等に伴う増
厚生費	170	4	174	給料表の改定等に伴う増
その他	15,547	0	15,547	
営業外費用	1,593	0	1,593	
特別損失	0	0	0	
予備費	800	0	800	
収支残 C (A－B)	1,361	△ 45	1,316	

令和7年度各事業の上半期の状況について

企業局総務課

1 電気事業の業務状況

(1) 事業の概況

上半期は、供給電力量が274,043千kWhで、目標に対する達成率は98.2%、電力料金収入は26億5,743万円余で、目標に対する達成率は98.0%となっている。

① 供給電力量

(単位：千kWh)

月 別	目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B - A)	達 成 率	
				7 年度 (B / A)	6 年度
4 月	33,729	16,614	△ 17,115	49.3%	162.4%
5 月	40,376	52,092	11,716	129.0%	128.6%
6 月	56,192	54,870	△ 1,322	97.6%	98.5%
7 月	60,292	62,199	1,907	103.2%	84.4%
8 月	44,685	45,761	1,076	102.4%	54.2%
9 月	43,872	42,508	△ 1,364	96.9%	98.3%
上半期計	279,146	274,043	△ 5,103	98.2%	—
前年度上半期計	279,147	280,298	1,151	—	100.4%

※令和7年度年間供給電力量（目標）409,425千kWh

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

② 電力料金収入（消費税込み）

（単位：千円）

区 分	目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B - A)	達 成 率	
				7 年度 (B / A)	6 年度
営業収益分	2,656,471	2,602,944	△ 53,527	98.0%	110.2%
附帯事業収益分	54,023	54,494	471	100.9%	112.0%
上半期計	2,710,494	2,657,438	△ 53,056	98.0%	—
前年度上半期計	2,467,875	2,720,939	253,064	—	110.3%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

※附帯事業は、最大出力が1,000キロワット未満の小水力発電や太陽光発電による電力供給事業である。

(2) 経理の状況

収益的収入については、事業収益の上半期収入予定額に対する収入率は98.4%となっている。

収益的支出については、事業費の上半期執行予定額に対する執行率は88.2%となっている。

① 収益的収入及び支出（消費税込み）

ア 収入

（単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	上半期 収入予定額 (B)	上半期 収入 済 額 (C)	収 入 率 (C / B)	未 済 額 (A - C)
営 業 収 益	4,967,443	2,669,278	2,619,009	98.1%	2,348,434
附 帯 事 業 収 益	84,470	54,023	54,494	100.9%	29,976
財 務 収 益	234,223	148,032	148,555	100.4%	85,668
営 業 外 収 益	166,612	86,961	90,003	103.5%	76,609
特 別 利 益	0	0	0	—	0
事 業 収 益	5,452,748	2,958,294	2,912,061	98.4%	2,540,687
前 年 度 事 業 収 益	4,850,372	2,658,881	2,929,241	110.2%	1,921,131

※収入済額は調定額を計上。ただし、年度末に一括計上する収入は予算額の2分の1を計上。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

イ 支 出

(単位：千円)

科 目	予 算 額 (A)	上半期 執行予定額 (B)	上半期 執行済額 (C)	執 行 率 (C / B)	予 算 残 額 (A - C)
営 業 費 用	7,078,553	2,168,756	1,911,934	88.2%	5,166,619
附 帯 事 業 費 用	70,421	30,642	29,335	95.7%	41,086
財 務 費 用	3,129	1,727	1,727	100.0%	1,402
営 業 外 費 用	87,786	30,466	26,077	85.6%	61,709
特 別 損 失	0	0	0	—	0
予 備 費	50,000	0	0	—	50,000
事 業 費	7,289,889	2,231,592	1,969,073	88.2%	5,320,816
前 年 度 事 業 費	8,049,164	2,401,962	2,112,540	88.0%	5,936,624

※予算額（A）には、前年度からの繰越額を含む。

※執行済額は支出額を計上。ただし、年度末に一括執行する経費は予算額の2分の1を計上。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

ウ 収 支 残

(単位：千円)

	収 入	支 出	収 支 残
上 半 期 計	2,912,061	1,969,073	942,988

② 資本的収入及び支出（消費税込み）

ア 収入

（単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	上半期 収入予定額 (B)	上半期 収入済額 (C)	収 入 率 (C / B)	未 済 額 (A - C)
工 事 負 担 金	11,110	0	0	—	11,110
貸 付 金 返 還 金	69,967	0	0	—	69,967
資 本 的 収 入	81,077	0	0	—	81,077
前 年 度 資 本 的 収 入	70,142	0	0	—	70,142

※収入済額は調定額を計上。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

イ 支 出

（単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	上半期 執行予定額 (B)	上半期 執行済額 (C)	執 行 率 (C / B)	予 算 残 額 (A - C)
建 設 改 良 費	9,229,348	260,595	214,773	82.4%	9,014,575
企 業 債 償 還 金	52,086	25,907	25,907	100.0%	26,179
予 備 費	100,000	0	0	—	100,000
資 本 的 支 出	9,381,434	286,502	240,680	84.0%	9,140,754
前 年 度 資 本 的 支 出	9,401,424	168,744	145,174	86.0%	9,256,250

※予算額（A）には、前年度からの繰越額を含む。

※執行済額は支出額を計上。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

2 工業用水道事業の業務状況

(1) 事業の概況

上半期は、常時使用水量が10,604千 m^3 で、目標に対する達成率は100.0%、給水料金収入は1億6,990万円余で、目標に対する達成率は100.0%となっている。

① 給水状況

(単位：千 m^3)

月 別	基本使用水量	常時使用水量					未達水量
		目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B－A)	達 成 率		
					7 年度 (B／A)	6 年度	
4 月	2,945	1,738	1,738	0	100.0%	100.0%	1,207
5 月	3,044	1,796	1,796	0	100.0%	100.0%	1,247
6 月	2,945	1,738	1,738	0	100.0%	100.0%	1,207
7 月	3,044	1,796	1,796	0	100.0%	99.9%	1,247
8 月	3,044	1,796	1,796	0	100.0%	99.9%	1,247
9 月	2,945	1,738	1,738	0	100.0%	99.9%	1,207
上半期計	17,967	10,604	10,604	0	100.0%	—	7,363
前年度上半期計	17,967	10,431	10,430	△ 1	—	100.0%	7,537

※令和7年度年間常時使用水量（目標） 21,150千 m^3

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

② 給水料金収入（消費税込み）

（単位：千円）

区 分	目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B - A)	達 成 率	
				7 年度 (B / A)	6 年度
常時使用水量分	121,307	121,307	0	100.0%	100.0%
未 達 水 量 分	48,597	48,597	0	100.0%	100.0%
上半期計	169,904	169,904	0	100.0%	—
前年度上半期計	169,067	169,093	26	—	100.0%

※料金単価 基本料金：10.4円／m³、未達料金：6.0円／m³、超過料金：20.8円／m³

常時使用水量分の実績には超過料金分を含む。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

(2) 経理の状況

収益的収入については、事業収益の上半期収入予定額に対する収入率は100.1%となっている。

収益的支出については、事業費の上半期執行予定額に対する執行率は85.5%となっている。

① 収益的収入及び支出（消費税込み）

ア 収 入

（単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	上半期 収入予定額 (B)	上半期 収入済額 (C)	収 入 率 (C / B)	未 済 額 (A - C)
営 業 収 益	341,624	172,042	172,028	100.0%	169,596
営 業 外 収 益	36,048	18,024	18,237	101.2%	17,811
特 別 利 益	0	0	0	—	0
事 業 収 益	377,672	190,066	190,265	100.1%	187,407
前 年 度 事 業 収 益	383,552	192,276	192,402	100.1%	191,150

※収入済額は調定額を計上。ただし、年度末に一括計上する収入は予算額の2分の1を計上。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

イ 支 出

(単位：千円)

科 目	予 算 額 (A)	上半期 執行予定額 (B)	上半期 執行済額 (C)	執行率 (C / B)	予算残額 (A - C)
営業費用	470,609	145,781	124,250	85.2%	346,359
営業外費用	10,565	3,022	2,929	96.9%	7,636
特別損失	0	0	0	—	0
予備費	6,000	0	0	—	6,000
事業費	487,174	148,803	127,179	85.5%	359,995
前年度事業費	454,098	157,429	141,115	89.6%	312,983

※予算額（A）には前年度からの繰越額を含む。

※執行済額は支出額を計上。ただし、年度末に一括執行する経費は予算額の2分の1を計上。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

ウ 収 支 残

(単位：千円)

	収 入	支 出	収 支 残
上半期計	190,265	127,179	63,086

② 資本的収入及び支出（消費税込み）

ア 収入

（単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	上半期 収入予定額 (B)	上半期 収入済額 (C)	収 入 率 (C / B)	未 済 額 (A - C)
資本的収入	0	0	0	—	0
前年度資本的収入	1	0	0	—	1

※収入済額は調定額を計上。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

イ 支出

（単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	上半期 執行予定額 (B)	上半期 執行済額 (C)	執 行 率 (C / B)	予算残額 (A - C)
建設改良費	261,362	147,448	1,353	0.9%	260,009
借入金償還金	60,000	0	0	—	60,000
予備費	6,000	0	0	—	6,000
資本的支出	327,362	147,448	1,353	0.9%	326,009
前年度資本的支出	345,104	87,595	80,937	92.4%	264,167

※予算額（A）には、前年度からの繰越額を含む。

※執行済額は支出額を計上。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

3 地域振興事業の業務状況

(1) 事業の概況

上半期は、利用者数が9,604人で、目標に対する達成率は74.4%となっている。

なお、指定管理者からの施設利用料収入は、下半期に納入予定としている。

① ゴルフコース利用状況

(単位：人)

月 別	目標 (A)	実 績 (B)	比較 (B－A)	達 成 率	
				7 年度 (B／A)	6 年度
4 月	2,600	1,945	△ 655	74.8%	59.9%
5 月	2,800	1,838	△ 962	65.6%	78.4%
6 月	2,100	1,575	△ 525	75.0%	73.5%
7 月	1,700	1,181	△ 519	69.5%	75.5%
8 月	1,800	1,523	△ 277	84.6%	51.1%
9 月	1,900	1,542	△ 358	81.2%	60.9%
上半期計	12,900	9,604	△ 3,296	74.4%	—
前年度上半期計	14,000	9,363	△ 4,367	—	66.9%

※令和7年度年間施設利用者数（目標）29,000人

② 施設利用料収入（納付金・消費税込み）

（単位：千円）

区 分	目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B - A)	達成率	
				7 年度 (B / A)	6 年度
施設利用料収入（納付金）	0	0	0	—	—
前年度上半期計	9,130	9,130	0	—	100.0%

(2) 経理の状況

収益的収入については、事業収益の上半期収入予定額に対する収入率は82.5%となっている。

収益的支出については、事業費の上半期執行予定額に対する執行率は97.8%となっている。

① 収益的収入及び支出（消費税込み）

ア 収 入

（単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	上半期 収入予定額 (B)	上半期 収入済額 (C)	収 入 率 (C / B)	未 済 額 (A - C)
営 業 収 益	18,657	124	124	100.0%	18,533
営 業 外 収 益	1,663	833	666	80.0%	997
特 別 利 益	0	0	0	—	0
事 業 収 益	20,320	957	790	82.5%	19,530
前 年 度 事 業 収 益	23,521	10,071	10,041	99.7%	13,480

※収入済額は調定額を計上。ただし、年度末に一括計上する収入は予算額の2分の1を計上。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

イ 支 出

(単位：千円)

科 目	予 算 額 (A)	上半期 執行予定額 (B)	上半期 執行済額 (C)	執 行 率 (C / B)	予算残額 (A - C)
営 業 費 用	16,566	8,804	8,604	97.7%	7,962
営 業 外 費 用	1,593	563	557	98.9%	1,036
特 別 損 失	0	0	0	—	0
予 備 費	800	0	0	—	800
事 業 費	18,959	9,367	9,161	97.8%	9,798
前 年 度 事 業 費	30,999	12,938	8,860	68.5%	22,139

※執行済額は支出額を計上。ただし、年度末に一括執行する経費は予算額の2分の1を計上。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

ウ 収 支 残

(単位：千円)

	収 入	支 出	収 支 残
上 半 期 計	790	9,161	△ 8,371

② 資本的収入及び支出（消費税込み）

ア 収入

（単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	上半期 収入予定額 (B)	上半期 収入済額 (C)	収 入 率 (C / B)	未 済 額 (A - C)
資本的収入	0	0	0	—	0
前年度資本的収入	0	0	0	—	0

※収入済額は調定額を計上。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

イ 支出

（単位：千円）

科 目	予 算 額 (A)	上半期 執行予定額 (B)	上半期 執行済額 (C)	執 行 率 (C / B)	予算残額 (A - C)
建設改良費	7,271	616	221	35.9%	7,050
借入金償還金	9,968	0	0	—	9,968
予備費	3,000	0	0	—	3,000
資本的支出	20,239	616	221	35.9%	20,018
前年度資本的支出	18,974	1,920	0	0.0%	18,974

※執行済額は支出額を計上。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

4 (参考) 損益計算書・貸借対照表
(電気事業)

(1) 損益計算書 (令和7年4月1日～令和7年9月30日)

(消費税抜き 単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(費用の部)		(収益の部)	
営業費用	1,880,584	営業収益	2,381,587
(うち職員給与費)	(469,073)	電力料	2,366,313
(うち減価償却費)	(570,291)	営業雑収益	15,274
水力発電費	1,608,800		
送電費	38,548		
一般管理費	233,236		
附帯事業費用	29,189	附帯事業収益	49,540
小水力発電費	24,612	電力料	49,540
太陽光発電費	4,577		
財務費用	1,727	財務収益	148,555
支払利息	1,727	受取配当金	78,207
		受取利息	49,910
		基金収益	20,439
営業外費用	25,864	営業外収益	44,945
雑損失	25,864	長期前受金戻入	16,238
		営業外雑収益	28,708
特別損失	0	特別利益	0
当期純利益	687,262		
合 計	2,624,627	合 計	2,624,627

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

(2) 貸借対照表 (令和7年9月30日現在)

(消費税抜き 単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<u>固定資産</u>	26,893,672	<u>固定負債</u>	4,010,840
電気事業固定資産	15,018,059	建設改良企業債	100,707
電気事業固定資産	56,330,488	リース債務	5,512
減価償却累計額	△ 41,312,429	引当金	3,897,621
附帯事業固定資産	532,364	雑固定負債	7,000
附帯事業固定資産	927,060	<u>流動負債</u>	2,380,093
減価償却累計額	△ 394,696	建設改良企業債	26,178
事業外固定資産	110,662	リース債務	2,743
事業外固定資産	360,514	未払金	102,580
減価償却累計額	△ 249,852	預り金	12,356
固定資産仮勘定	2,853,714	仮受消費税	242,871
投資その他の資産	8,378,873	雑流動負債	1,993,364
長期投資	4,030,375	<u>繰延収益</u>	579,803
(うち株式)	(1,546,330)	負債合計	6,970,736
(うち長期貸付金)	(2,474,885)	(資本の部)	
基金	4,348,159	<u>資本金</u>	29,616,068
その他資産	339	固有資本金	265
<u>流動資産</u>	17,536,930	繰入資本金	34,388
現金及び預金	2,458,036	組入資本金	29,581,416
未収金	596,331	<u>剰余金</u>	7,843,798
貯蔵品	2,069	資本剰余金	321,823
短期投資	14,429,129	利益剰余金	7,521,975
(うち定期預金)	(3,800,000)	減債積立金	152,792

(うち債券)	(10,629,129)	利益積立金	297,746
		地方振興積立金	679,304
雑流動資産	150	建設改良積立金	5,454,871
仮払消費税	51,215	緑のダム造成事業積立金	250,000
		当年度未処分利益剰余金	687,262
		資本合計	37,459,866
資産合計	44,430,602	負債及び資本合計	44,430,602

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

(工業用水道事業)

(1) 損益計算書 (令和7年4月1日～令和7年9月30日)

(消費税抜き 単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(費用の部)		(収益の部)	
営業費用	121,420	営業収益	156,580
(うち職員給与費)	(26,164)	給水収益	154,458
(うち減価償却費)	(61,741)	営業雑収益	2,122
運転費	109,096		
一般管理費	12,324		
営業外費用	4	営業外収益	18,237
雑損失	4	受取利息	9,323
		長期前受金戻入	8,890
		営業外雑収益	25
特別損失	0	特別利益	0
当期純利益	53,393		
合 計	174,817	合 計	174,817

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

(2) 貸借対照表 (令和7年9月30日現在)

(消費税抜き 単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<u>固定資産</u>	2,037,308	<u>固定負債</u>	1,820,350
有形固定資産	1,879,880	建設改良他会計借入金	540,000
有形固定資産	5,317,790	その他の他会計借入金	1,191,225
減価償却累計額	△ 3,437,911	引当金	89,125
無形固定資産	1,979	<u>流動負債</u>	77,982
固定資産仮勘定	155,300	建設改良他会計借入金	60,000
投資その他の資産	149	未払金	2,305
長期投資	140	預り金	228
その他資産	9	仮受消費税	15,448
<u>流動資産</u>	2,030,511	<u>繰延収益</u>	335,955
現金及び預金	127,671	負債合計	2,234,287
未収金	37,444	(資本の部)	
貯蔵品	860	<u>資本金</u>	869,064
雑流動資産	1,861,661	固有資本金	2,906
仮払消費税	2,876	組入資本金	866,159
		<u>剰余金</u>	964,468
		資本剰余金	1,170
		利益剰余金	963,298
		利益積立金	65,000
		借入金償還積立金	372,695
		建設改良積立金	279,286
		当年度未処分利益剰余金	246,317
		資本合計	1,833,532
資産合計	4,067,819	負債及び資本合計	4,067,819

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

(地域振興事業)

(1) 損益計算書 (令和 7 年 4 月 1 日～令和 7 年 9 月 30 日)

(消費税抜き 単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(費用の部)		(収益の部)	
営業費用	8,594	営業収益	124
(うち職員給与費)	(286)	施設利用料	0
(うち減価償却費)	(5,704)	営業雑収益	124
施設管理費	8,273		
一般管理費	321		
営業外費用	0	営業外収益	665
		受取利息	637
		長期前受金戻入	15
		営業外雑収益	14
特別損失	0	特別利益	0
当期純損失	△ 7,805		
合 計	789	合 計	789

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

(2) 貸借対照表 (令和 7 年 9 月 30 日現在)

(消費税抜き 単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<u>固定資産</u>	<u>605,127</u>	<u>固定負債</u>	<u>673,695</u>
スポーツ・レクリエーション施設	604,892	建設改良他会計借入金	673,292
スポーツ・レクリエーション施設	1,046,973	引当金	403
減価償却累計額	△ 442,081	<u>流動負債</u>	<u>10,250</u>
無形固定資産	206	建設改良他会計借入金	9,968
ソフトウェア	8	未払金	281
施設利用権	198	仮受消費税	1
固定資産仮勘定	5	<u>繰延収益</u>	<u>923</u>
建設仮勘定	5	負債合計	684,869
投資その他の資産	24	(資本の部)	
その他資産	24	<u>資本金</u>	<u>97,935</u>
<u>流動資産</u>	<u>138,025</u>	<u>剰余金</u>	<u>△ 39,651</u>
現金及び預金	10,357	利益剰余金	△ 39,651
未収金	638	建設改良積立金	19,460
雑流動資産	127,000	当年度未処理欠損金	59,111
仮払消費税	30	資本合計	58,284
資産合計	743,152	負債及び資本合計	743,152

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

令和 8 ・ 9 年度の売電入札結果について

企業局総務課経営企画室

1 非 F I T 電気の入札

非 F I T 電気の売電料金は、九州電力株式会社との「電力受給に関する基本契約書」に基づき、総括原価方式に準じた価格交渉により決定していましたが、令和 8 年 3 月をもって契約満了となることから、国の通知に基づき一般競争入札により、契約先及び契約単価の決定を行うものである。

2 契約期間

令和 8 年度～令和 9 年度（2 年間）

3 入札結果

対象となる 11 水力発電所を 2 つのグループに分け、入札を実施した。入札結果は次のとおり。

○石河内第一発電所ほか 5 か所で発電する電気の売却

価格は税抜き

対象年度	入札条件			入札 参加者	入札結果		現行契約（令和 7 年度）	
	公告日	開札日	対象発電所		落札者	落札単価	契約者	契約単価
R 8	R7.9.18	R7.11.5	石河内第一、田代八重、綾第一、 綾第二※ ¹ 、岩瀬川、猿瀬	3 者	丸紅新電力（株）	12.21円/kWh※ ²	九州電力（株）	9.80円/kWh※ ³
R 9								

○祝子発電所ほか 4 か所で発電する電気の売却

価格は税抜き

対象年度	入札条件			入札 参加者	入札結果		現行契約（令和 7 年度）	
	公告日	開札日	対象発電所		落札者	落札単価	契約者	契約単価
R 8	R7.9.18	R7.11.5	祝子、上祝子、浜砂、 立花、三財	6 者	丸紅新電力（株）	11.79円/kWh※ ²	九州電力（株）	9.80円/kWh※ ³
R 9								

※¹ 綾第二は、F I T 運転開始前の試運転で発電する電気が対象である。

※² 電力量価値及び環境価値を含むが容量価値は含まない。

※³ 電力量価値及び環境価値、容量価値を含む。

地域振興事業について

企業局総務課経営企画室

1 概要

地域振興事業（一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設）は、地域振興と県民福祉の向上に寄与する目的で、一ツ瀬川の河川敷にゴルフコースなどを整備し、平成2年から営業しており、これまでの延べ利用者数は131万人を超えている。

2 指定管理者等

平成2年度～平成17年度 （財）一ツ瀬川県民スポーツセンター（業務委託）

平成18年度～平成30年度 （財,一財）一ツ瀬川県民スポーツセンター（指定管理）

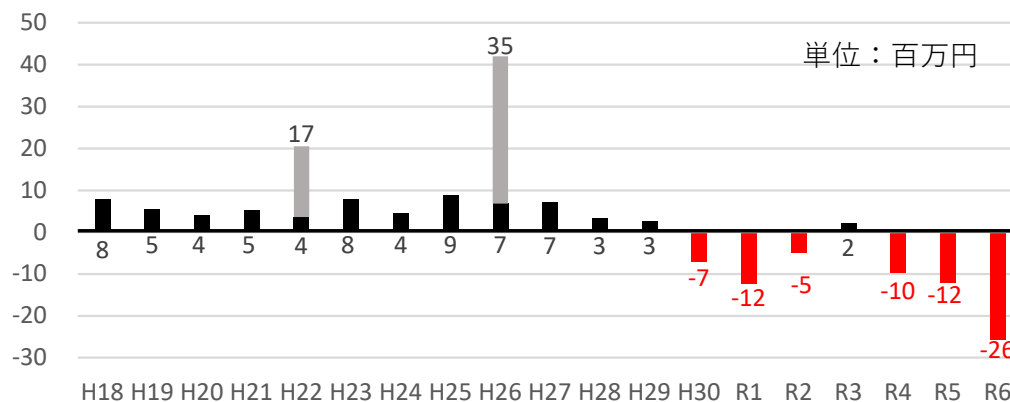
令和元年度～令和5年度 （株）モリタゴルフ（指定管理）

令和6年度～現在 （株）青山石材（指定管理）

3 直近の経営状況

令和3年度に利用者が一時増加し黒字となったものの、近年は、ゴルフ人口の減少、度重なる冠水によるコースコンディションの悪化、大雨、猛暑などによる環境の変化等により利用者が減少し、純損失を計上している。

純損益の推移



※H22年度は、有価証券の売却により16,924,252円の雑収益が発生した。

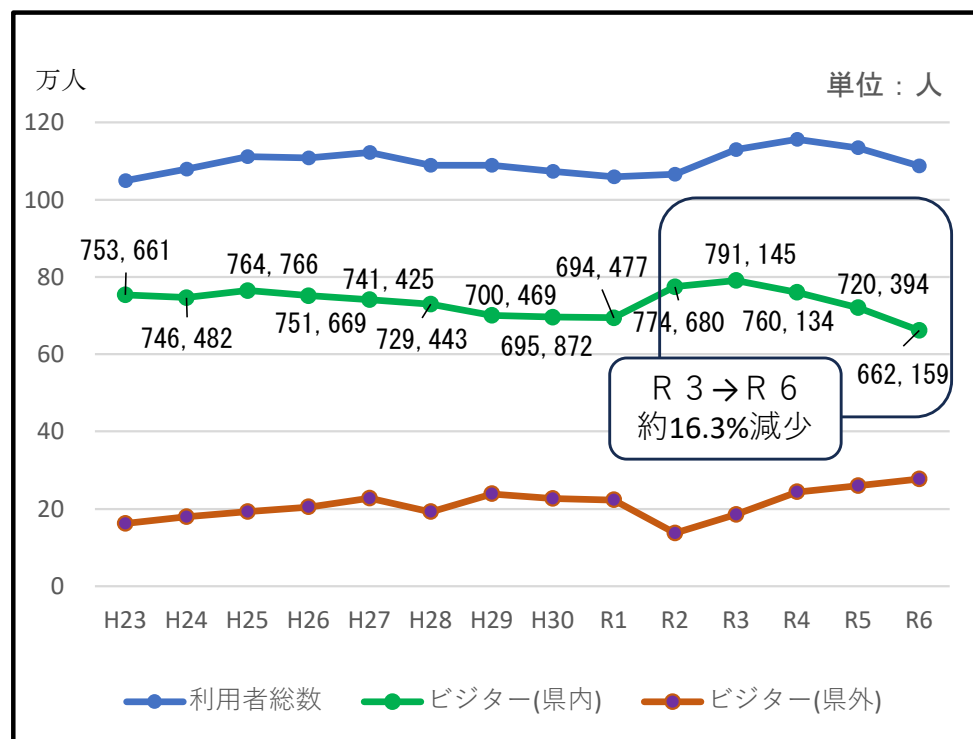
※H26年度は、公営企業会計制度の見直しが行われ、退職給与引当金、修繕準備引当金の戻入により35,184,034円の特別利益が発生した。

4 利用者の状況

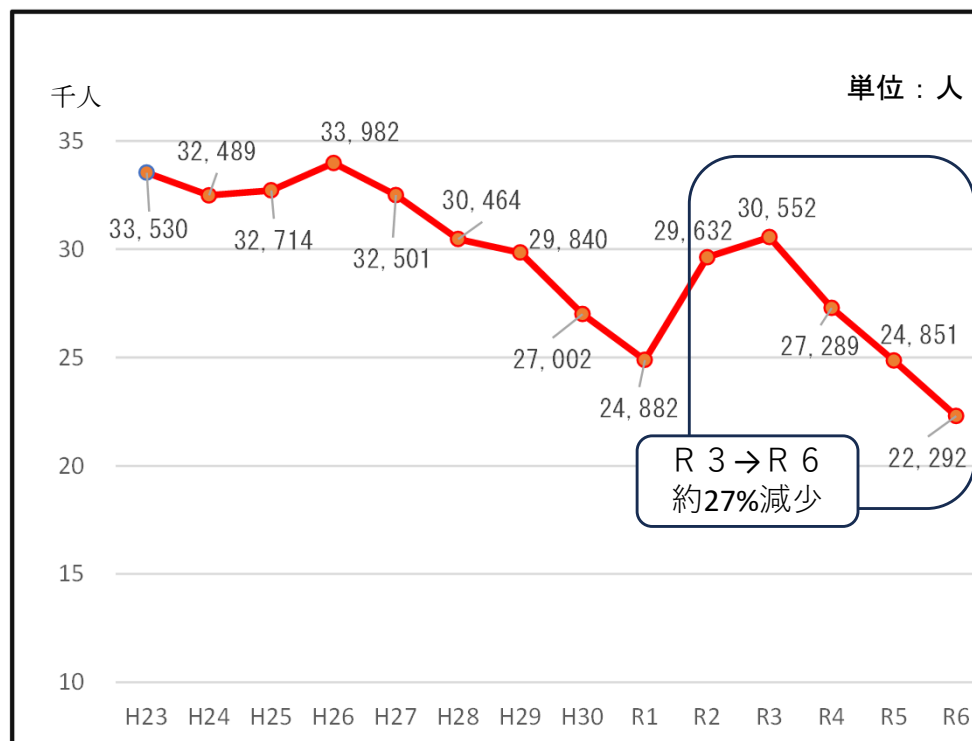
コロナ禍により、県内ビジターは一時的に増加したものの、令和3年度以降は減少傾向にある。一ツ瀬川県民ゴルフ場も同様に減少傾向にあるが減少率は大きい。

(1) 利用者数

県内ゴルフ場の利用者数



一ツ瀬川県民ゴルフ場の利用者数

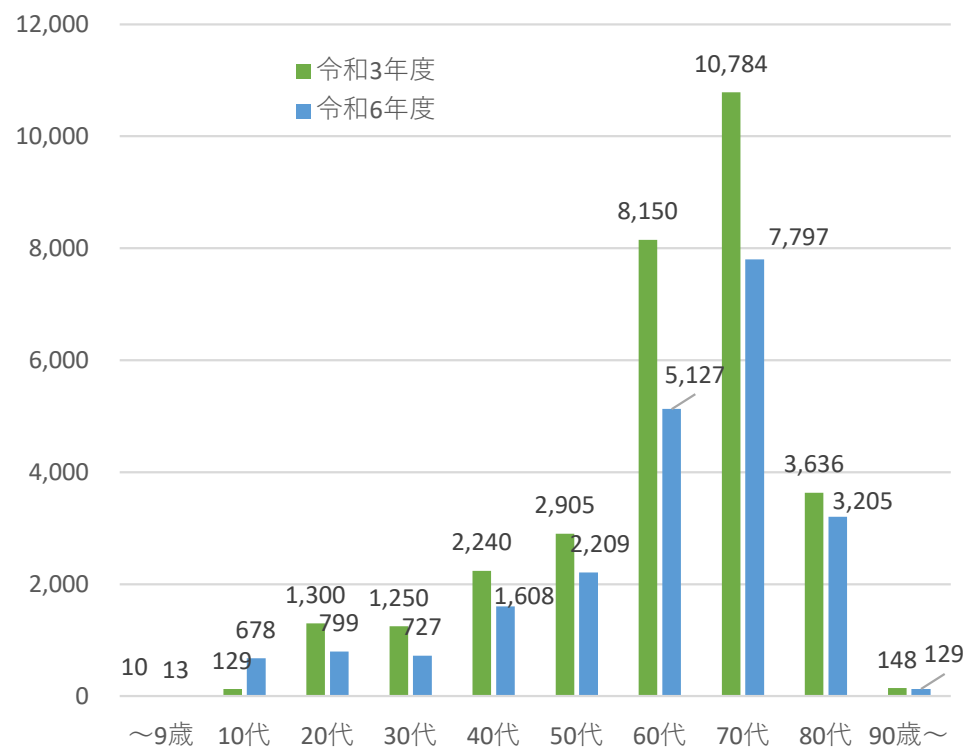


※県ゴルフ場経営者協議会資料から企業局作成

(2) 年代別利用者（延べ数）

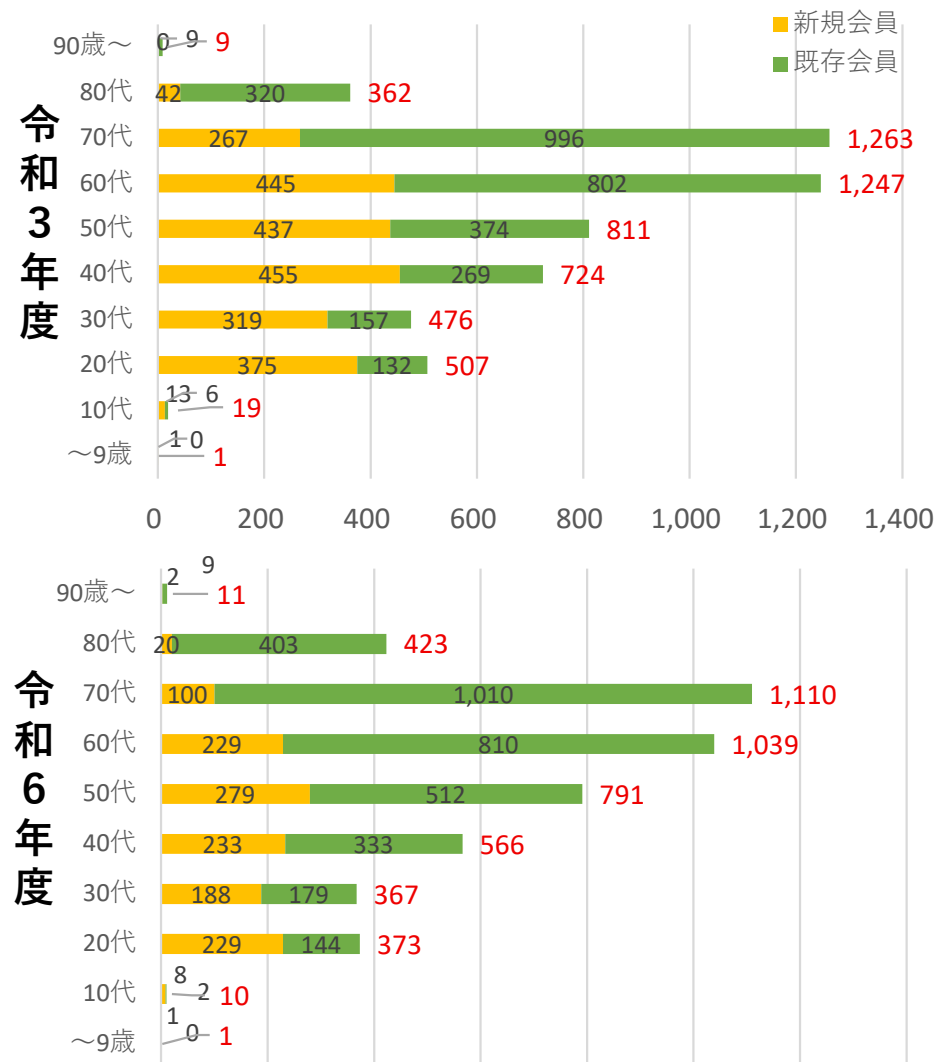
各年代で減少しているが、特に60代、70代の減少が大きい。

※ 10代の増加については、強化指定校である日章学園ゴルフ部の部活動としての利用による増。



(3) 実会員数(ひとつせ友の会)

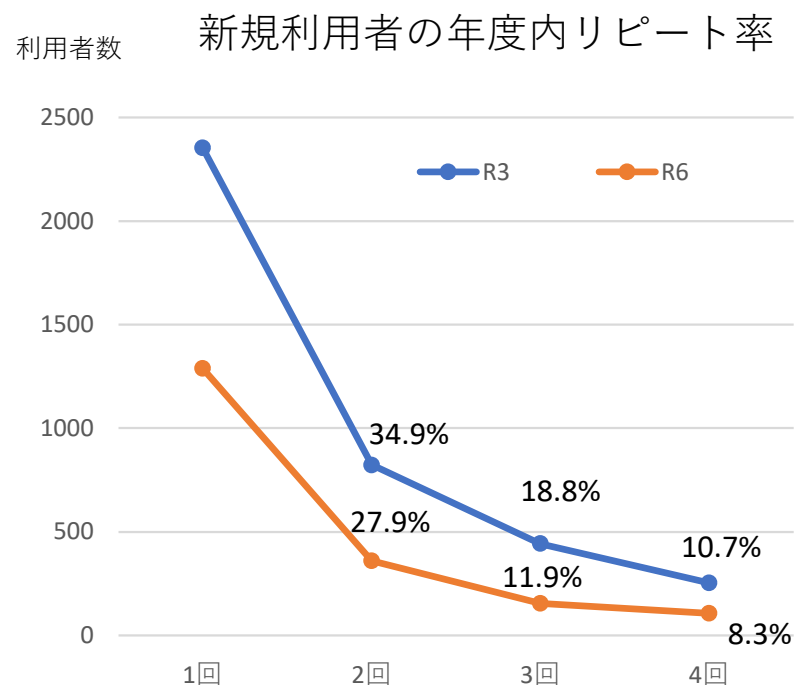
既存会員（リピーター）は、各年代とも令和3年度よりも令和6年度が増加しているが、新規会員は大きく減少。



(4) リピーターの状況

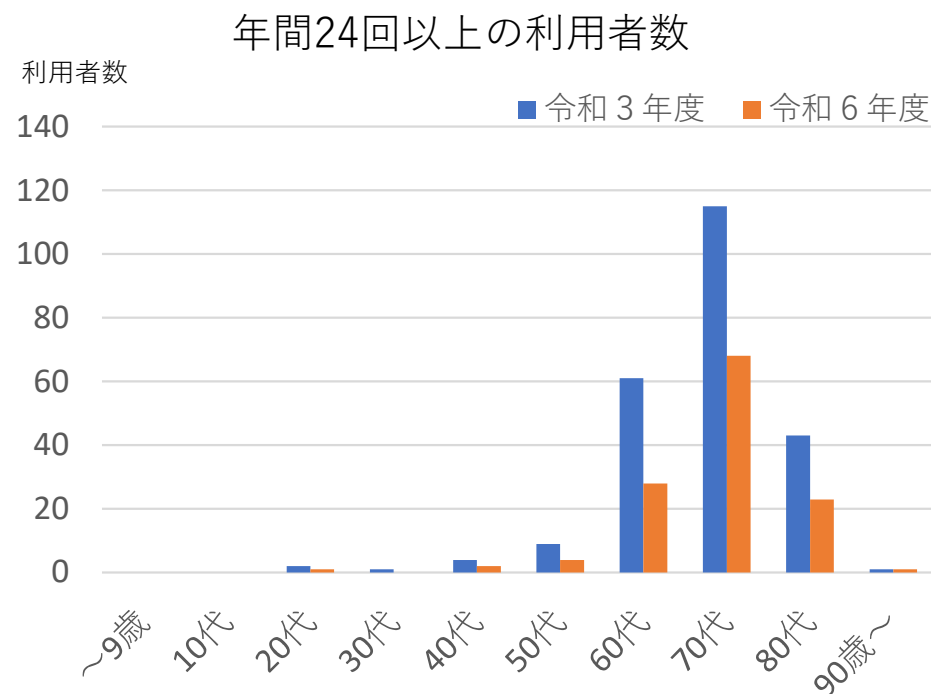
①新規利用者のリピート率

新規利用者数も減少しているが、年度内のリピート率も減少している。



②ヘビーユーザーの状況

ヘビーユーザーの中心は60代以上であるが、利用者数は60代では約5割、70代では約6割、80代では約5割まで減少している。



	~10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳~	延べ回数
令和3年度	0	2	1	4	9	61	115	43	1	8,831
令和6年度	0	1	0	2	4	28	68	23	1	4,528

5 誘客対策

利用者の状況を踏まえ、新規会員の獲得、リピート率の向上、コースの適正な維持管理とコース改善に取り組む。

- ① インスタグラムの開設による情報発信（7月から）
- ② 「ジュニアゴルファー応援割」としてジュニアゴルファーと一緒にプレーする18歳以上のプレーヤーも半額で利用可能（8月限定）
- ③ 「また来てね！キャンペーン」として2回目、3回目の利用料金の割引を実施（8月から）
- ④ 「雨の日割！」として雨の日の利用者に対し、次回利用できる割引券を配布（8月から）
- ⑤ インスタグラムをフォロー後プレーした利用者にオリジナルマグカップをプレゼント
- ⑥ 地域の温泉施設と連携した取組として温泉チケットプレゼント

一ツ瀬川県民ゴルフ場
公式Instagramで発信中！



8月に、ジュニアゴルファー（18歳未満）*と一緒にプレーすると、ジュニアゴルファー1名につき、18歳以上のプレーヤー1名が **どちらも半額**でプレーできます。
*受付で18歳未満であることがわかる証明書を提示してください。



友の会に新規登録された方は
2回目利用時に使える半額チケットをプレゼント
3回目利用時に使える500円引チケットをプレゼント
※有効期限：発行日から3か月以内



雨が降っているにも関わらず、プレーしていただいた方には、次回から使用できる**割引券**をプレゼントします。
* **割引券**は、平日、休日どちらでも使えます。

6 誘客対策の効果

令和7年度の利用者数は、10月末時点で前年同時期比758人、約7%増加しているが、目標（採算ライン）である年間29,000人には及ばない状況。

月別利用者数及び利用者累計

